

e-Learning 推進部会（第4回）議事メモ（案）

日 時 令和5年11月30日（水）13:10～14:10
場 所 中会議室
出席状況 松川学長、久世、野口、清水、横山、住川、瀬戸、河原、山中、櫟、齋藤（陽）、
佐々木、吉水、長浜、倉坪、橋詰

1. テキスト並びにプレゼン資料並びに動画作成の進捗状況

久世遠隔通信教育部長より、第1回の部会の資料としたテキスト様式にしたがって、テキストを12月31日までに作成するよう指示があった。市販のテキストを使用することも可能。

2. プレゼン資料並びに動画作成の方法について

久世遠隔通信教育部長より、資料にもとづき、Zoomを使用した動画作成（大阪府立大学）の紹介があった。

プレゼンを、第1回の部会の資料とした様式を参考に作成。動画作成を1月31日までに行うように指示があった。

3. 科目ガイドブックの作成について

久世遠隔通信教育部長より、資料にもとづき、科目ガイドブック様式の説明があり、科目ガイドブックを12月31日までに作成するよう指示があった。

4. タキソノミーテーブルの作成について

久世遠隔通信教育部長より、資料にもとづき、タキソノミーテーブル様式の説明があり、タキソノミーテーブルを12月31日までに作成するよう指示があった。

5. その他

①プラットフォームについて

久世遠隔通信教育部長より、資料にもとづき、e-Learning プラットフォーム比較の説明があった。

横山文化創造学部長より、大学教育推進会議（親会議）での検討状況について説明があった。次回、プラットフォームを決定予定。

②e-Learning の実施状況について

齋藤先生より、幼児教育コーディネータ養成講座等における、e-Learning の実施状況について紹介があった。e-Learning について専属で行っていただける人が必要。

③ 学長より、e-Learning 運用者として、デジタルアーカイブ専攻の林知代委員にお願い

したいとの指示があった。

④大学院専修免許上進に関するカリキュラムについて

久世遠隔通信教育部長より、e-Learning 活用例として、大学院専修免許上進に関するカリキュラム（案）の説明があった。

次回の会議 令和6年1月11日（木）とした。